

昭和 49 年、長崎市宿町に「長崎ちゃんめん」を開店

外食産業元年と言われる昭和45年には、ケンタッキーマーやロイヤルが日本万国博覧会のパビリオンに、すかいらーくが第1号店を出店。翌年には、マクドナルド、デニーズ、ミスタードーナツが相次いで出店し、急速なチェーン展開をはじめます。その頃の浜勝は、一店一店が異なる事業展開をしており、非効率な経営方法に気づいた和英たちは、チェーン店について学び始めます。チェーンストア経営研究会の渥美俊一先生の「フランチャイジーではなく、自分で新事業を開発しなさい」との教えから、新業態を模索。全国に展開している札幌ラーメンが、長崎で成功しないのはちゃんぽんの力であることに気づき、長崎独自の麺文化である「ちゃんぽんのチェーン店」を出すことを決意します。しかし、すでにちゃんぽん店を経営している華僑の人たちとの間に争いを起こさないよう、山口県にある「長崎ちゃんめん」という店の名称を九州で使用する権利を買い、昭和49年に、ちゃんぽんを現代風にアレンジした「長崎ちゃんめん」の第1号店を長崎市宿町に開店します(現・リンガーハット長崎宿町店)。



長崎ちゃんめん第1号店

オンラインショップ

リンガーハットのおいしさを
ご自宅でも!

全国どこへでもつくりたての
おいしさを冷凍便でお届けします。

リンガーハットオンラインショップ 検索
<https://www.rhk-shopping.jp/>

お問合せ リンガーハットコールセンター
☎ 0120-307-490 [受付時間] 平日 9:00~17:00



株式会社リンガーハット

東京都品川区大崎 1-6-1 TOC 大崎ビル 14F 〒141-0032
www.ringerhut.co.jp



どんかつ
濱かつ



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。UD FONT

リンガーハット 通信

第57期

中間期(第2四半期)

2020年3月1日 ▶ 2020年8月31日

株主・投資家の皆さまへ

証券コード:8200

TOP INTERVIEW

顧客ニーズに合わせた
商品戦略と
業務の効率化で、
経営効率を高めます



株式会社リンガーハット

株主の皆さまにおかれましては、平素より多大なご支援とご理解を賜り、誠に有り難うございます。

このたびは新型コロナウイルス感染拡大に伴い、罹患された方々に謹んで御見舞い申し上げますとともに、一日も早いご回復をお祈りいたします。

また、感染症の収束に向け最前線で尽力されている医療従事者をはじめ関係者の皆さまに、深く敬意を表し感謝申し上げます。

米濱 和英 佐々野 諸延

顧客ニーズに合わせた商品戦略と業務の効率化で、経営効率を高めます

新型コロナウイルス感染症対策に関する取り組みについて。

新型コロナウイルスの感染拡大は、100年に一度といわれるほどの影響を各国経済に及ぼしています。国内でも緊急事態宣言の発出をはじめ、外出自粛や休業要請などにより、消費活動が著しく低迷し、外食産業を含め多くの企業が大きな打撃を受けています。

このような中、リンガーハットグループは食に携わる企業として、安全・安心な食の提供および感染リスク低減に取り組んできました。手洗い・うがい・マスク着用・消毒の徹底をはじめ、従業員の体温測定では37度以上での出勤を停止するなど、独自の判断基準を設定。本社とグループ会社、工場、店舗がリモートで朝礼を行い、感染情報等をCSRチームでとりまとめ、情報の一元管理を実施しました。緊急事態宣言後には、従業員に向けて社長からのビデオメッセージを

2週連続で配信するなど、従業員の不安解消を図ったほか、休業店舗のパート・アルバイトスタッフには雇用調整助成金に20%の上乗せをする形で当社独自の補償を実施。フランチャイズ加盟店に対しては、ロイヤリティを3%減免するなど、さまざまな支援策を行ってまいりました。

上半期の事業展開の取り組みについて。

コロナ禍における消費者動向の変化を踏まえ、テイクアウト販売の強化に取り組みしました。「長崎ちゃん

ぽんリンガーハット」では、テイクアウト容器代の無料化やスープがこぼれにくい容器の導入を実施し、テイクアウト限定メニュー4品目を新たに発売しました。8月からはテイクアウトの事前注文・決済ができるモバイルオーダーサービスを開始しています。

また、「冷やしちゃんぽん」や「とくちゃんぽん」シリーズなどの新商品を投入したほか、「長崎ちゃんぽんセット」などお得なセットメニュー8品目をいつでもランチ価格で販売する形に変更しました。

「とんかつ濱かつ」では、テイクアウトのモバイルオーダーサービスを開始、テイクアウト限定のお得な弁当&丼メニューを導入しました。また、全店舗で990円のお値打ちメニュー7品目を販売したほか、夏の人気商品「梅しそシリーズ」4商品はすべてテイクアウト可能としました。「とんかつ大学」では、テイクアウト限定のお手軽お弁当3品目を発売しています。

当第2四半期連結累計期間は、一時休業や営業時間短縮により売上高が減少し、161億41百万円(前年同期比32.1%減)、営業損失は35億94百万円(前年同期営業利益11億15百万円)、経常損失は37億41百万円(前年同期経常利益10億52百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は69億84百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益4億52百万円)となりました。

今後の経営方針について。

これまで当社は「海外で売上の半分を稼ぐ」「リンガーハットグループ1,000店」「経常利益10%」を目標に掲げてきましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響が今後も継続すると見られる中、これらの目標も見直さざるを得ないと判断しています。これから目指す企業像としては、規模拡大よりも持続性を重視し、「顧客満足度1位であること」「従業員満足度が常に高いこと」「経営効率が高いこと(利益率10%以上)」を掲げてまいります。

リンガーハットはJCSI調査の飲食部門において3年連続で顧客満足度第1位を獲得しています。これは大きな勲章であり、従業員が満足していなければお客さまにご満足いただけるサービスは提供できません。従業員満足度も全社で87.8%(2020年7月調査)と、業界でも圧倒的な高さです。今後も経営効率をさらに高め、従業員の待遇改善を含めた満足度向上に努め

ていきます。また、コロナ禍においても既存店の改装計画は継続しています。店舗の清潔さへのニーズが増大する中、快適・清潔な店作りを通じて顧客満足度をさらに高めていく方針です。

下半期の商品戦略について。

リンガーハットでは、①「とくちゃんぽん」シリーズなどの戦略メニュー、②500円のお得なセットシリーズ、③終日ランチメニューの3カテゴリから、店長が自らの店に合った商品を選択し、販売する仕組みを上半期から導入しています。下半期も引き続き、個店ごとにメニュー構成を変え、地域ニーズにきめ細かく対応していきます。グランドメニューでは、全店舗で「JGAP認証」を取得した国産きくらげを使用するほか、青ネギをインゲンに替えるなど、定番商品の品質アップを図ってまいります。

とんかつ濱かつでは、ロースかつやヒレかつの品質アップに取り組むほか、季節メニューの価格を引き下げ、組み合わせによる単価アップを図るなどの改定を実施します。さらに、リンガーハット、とんかつ濱かつとも、テイクアウト比率40%の目標を掲げ、テイクアウト商品の充実と販売強化に取り組んでいきます。

社内体制の強化について。

労務管理では、昨年から関東エリアで導入した「ストアサポート制度(社内派遣制度)」が、残業減少・休暇取得の両面で効果を上げており、9月からは九州エリアにも拡大していきます。経営管理では、現場スタッフ主導で作業の改善点を考える「月例会」、成功事例を店舗マニュアルの「リングラム」に提案できる「提案制度」が定着し、質も向上しています。

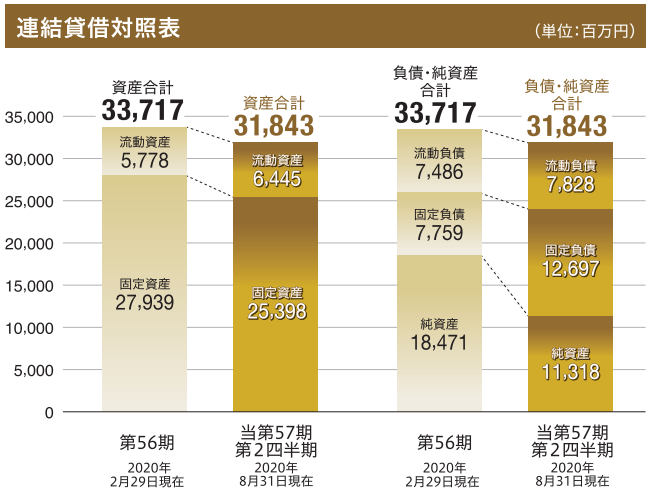
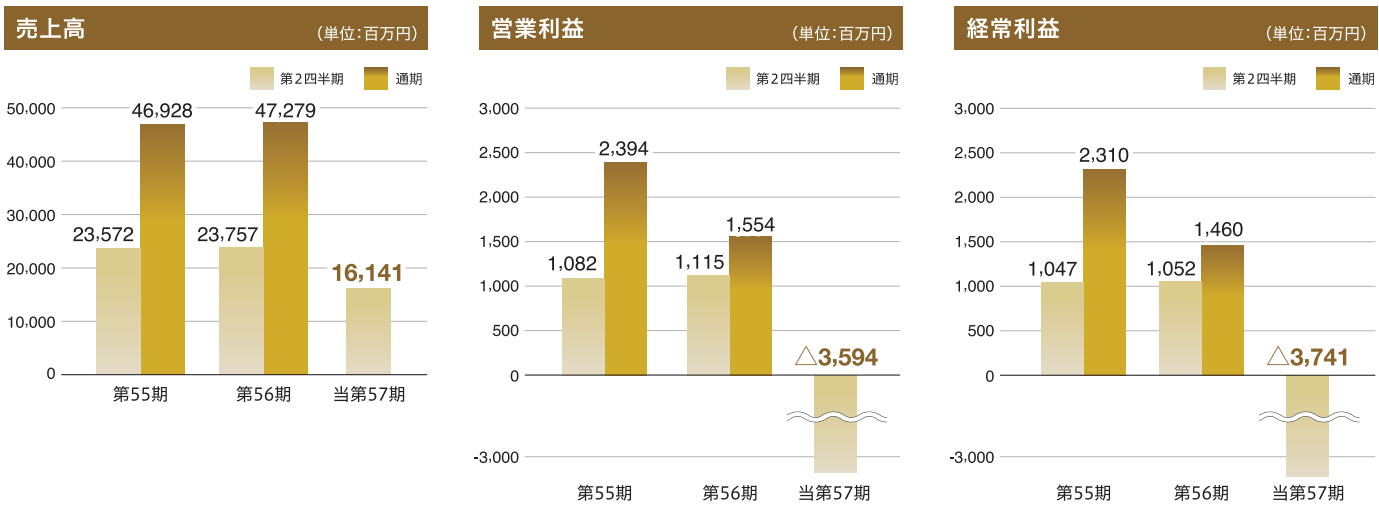
今後3年以内にはデジタルトランスフォーメーション(DX)を確立し、AIによる店舗から工場への自動納品発注システム、工場の自動化など、業務の効率化と迅速化を進めてまいります。

当社はこれまで安定的な配当継続を行ってまいりましたが、経営環境が大きく変化する中で、中間期は無配とさせていただきます。

今後は復配に向けて全力で取り組んでまいりますので、株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



業績レポート（2020年3月1日～2020年8月31日）



連結キャッシュ・フロー計算書				(単位:百万円)
	前第2四半期 2019年3月1日から 2019年8月31日まで	当第2四半期 2020年3月1日から 2020年8月31日まで	差異	
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,247	△2,604	△3,851	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,966	△1,269	697	
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,276	5,060	3,784	
現金及び現金同等物の期首残高	1,431	2,208	777	
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,991	3,401	1,410	

RHG News

リンガーハットグループでは、
新型コロナウイルス感染防止の
取り組みを行っております

リンガーハットグループでは、お客さま・従業員の安全を最優先し、美味しく健康的なお食事を提供するために、さまざまな取り組みを行っております。

今後も政府や各自治体から発表される方針、各施設等の方針、業界のガイドライン等を注視し、お客さまと従業員の安全・安心に努めてまいります。



リンガーハットグループ国内全店舗で
バイオマス素材配合の
テイクアウト用袋を使用

7月1日より、国内のリンガーハットグループ全店舗にて、プラスチック使用量を削減するため、テイクアウトおよびお土産用の袋を、バイオマス（動植物に由来する有機物である資源）素材配合の袋に変更いたしました。環境保全の取り組みを推進するとともに、今後もお客さまに袋の代金をいただくことなく、商品をテイクアウトいただけます。



長崎ちゃんぽん事業



2020年（第2四半期）
売上高 **12,415** 百万円
(前年同期比32.8%減)

長崎ちゃんぽんリンガーハットについては、withコロナ時代の新しい生活様式が求められる中、8月より全店舗でグランドメニューの改定を実施しました。ランチ限定メニューとして好評をいただいていた「長崎ちゃんぽんセット(690円)」など8品目のお得なセットメニューを全時間帯で販売。また、テイクアウト限定メニュー4品目を新たに発売し、おこさまセットを刷新するなど、メニューの拡充に取り組みしました。

商品施策では、季節商品として4月にピリ辛オイルで味変が楽しめる「冷やしちゃんぽん」を、7月に新規の客数増を狙い東西エリア別に開発した2種の新商品「とくちゃんぽんグリーンアスパラ」(東日本エリア)、「とくちゃんぽん北海道コーンバターみそ」(西日本エリア)を期間限定で販売しました。

販売施策としては、事前にスマホなどで商品を注文・決済することで、待たずに店頭で受取りができるテイクアウトのモバイルオーダーサービスを開始。いつでも、どこでも『ToGo』をご利用いただける環境づくりを行っています。

以上の結果、売上高は124億15百万円(前年同期比32.8%減)、営業損失は31億42百万円(前年同期営業利益6億89百万円)となりました。

商品施策



冷やしちゃんぽん とくちゃんぽん北海道コーンバターみそ

販売施策



終日ランチメニュー テイクアウトメニュー モバイルオーダーサービス

とんかつ事業



2020年（第2四半期）
売上高 **3,630** 百万円
(前年同期比30.1%減)

とんかつ濱かつについては、よりお得に専門店の味をお楽しみいただけるよう、4月より全店舗のグランドメニューで990円のお値打ちメニュー7品目を販売。また、コロナ禍のライフスタイルの変化に合わせ、7月にテイクアウト限定のお得な弁当&丼メニューを販売、バラエティ豊かな商品構成になりました。

商品施策では、和歌山県産の紀州南高梅と国産大葉を使用した、夏の人気メニュー梅しそシリーズ3商品(すべてテイクアウト可能)と、お手頃な価格のランチメニュー「お昼の重ねかつ膳 梅しそ(990円)」を発売しました。8月にスマートフォンアプリジートルにて、事前に決済してお持ち帰りできる「とんかつ濱かつテイクアウトオーダー」システムを開発しました。

とんかつ大学では、5月にリーズナブルなテイクアウト限定のお手軽お弁当3品目(490円～)を発売。さらに来店頻度向上のために、6月に新たにかつに合うオリジナルソースをのせた「味変シリーズ第1弾」を販売。お客さまにご好評いただいております。

以上の結果、売上高は36億30百万円(前年同期比30.1%減)、営業損失は5億8百万円(前年同期営業利益2億75百万円)となりました。

商品施策



梅しそシリーズ(とんかつ濱かつ) 味変シリーズ(とんかつ大学)

販売施策

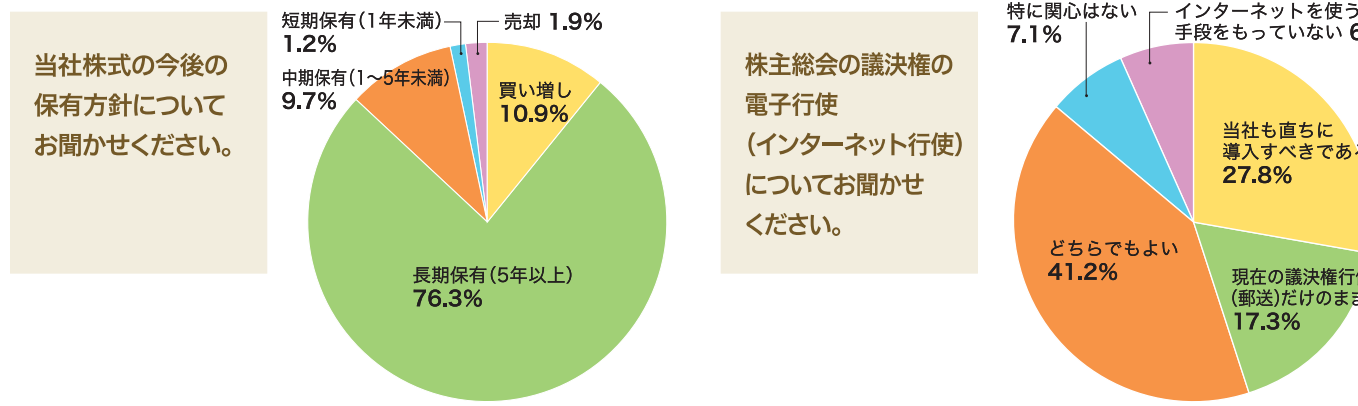
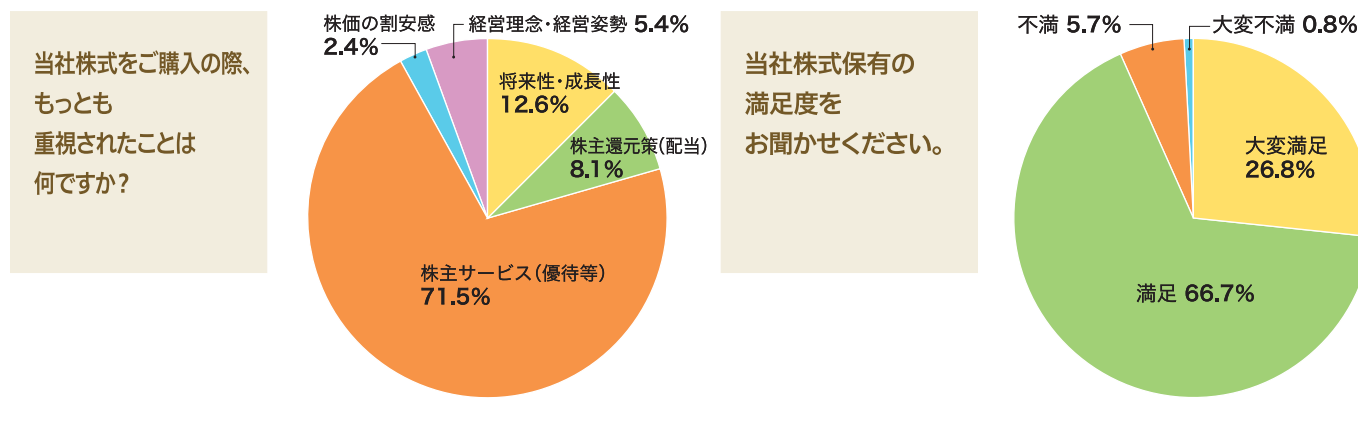
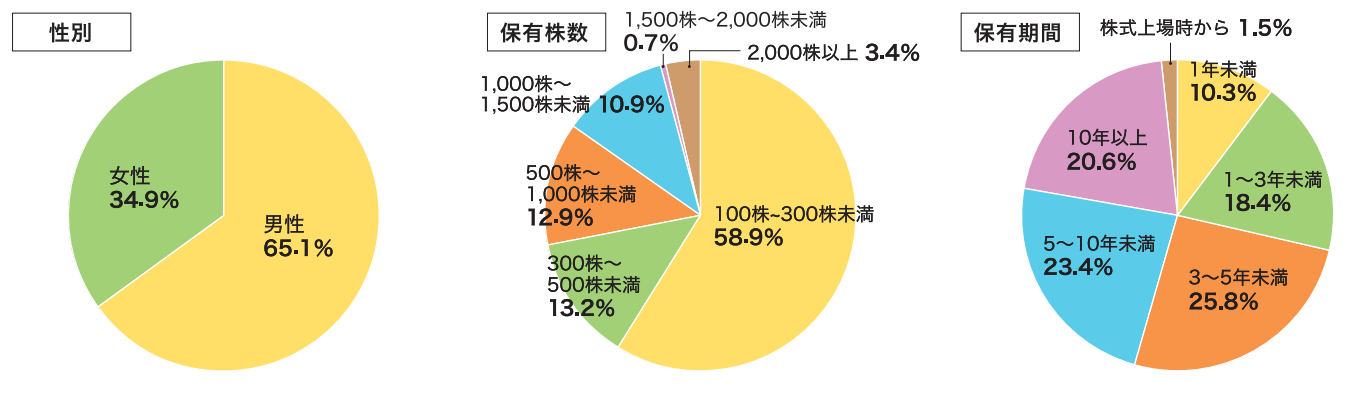


得弁得丼 テイクアウト限定弁当&丼 (とんかつ濱かつ) テイクアウト限定弁当 (とんかつ大学)

株主さまアンケートの集計結果のご報告

2020年6月に実施させていただきました「株主さまアンケート」では、8,221名(回答率23%)と多くの株主さまからご回答をお寄せいただきました。この場をお借りして心よりお礼申し上げます。以下の通り、主な項目ごとの集計結果をご報告申し上げます。

ご回答者のプロフィール



株主の皆さまからいただいたご意見・ご要望(一部抜粋)

- 優待券枚数の拡充も嬉しかったですが、それ以上に今回のコロナ禍で休業店舗増加の対策としての有効期間延長に感動しました。私たち株主を大事にしてくれるのだと感じました。大変な時ですが応援し続けます。
- コロナウイルスの影響は長期化すると考えられるため、ネット販売、テイクアウトの強化、またはその広告拡大などに力を入れて頂ければ幸いです。
- テイクアウトが充実されているようなので、ぜひ利用できればと思っています。家であたたかなおしでもお店の味が味わえればとてもうれしいです。
- 大規模モールに店舗が多くなったが、やっぱりトンガリ帽子の店の方が良い・・・できるだけ残してほしい。
- 株主総会のインターネット参加を導入してほしい。(オンライン化)
- 気軽にに入れて、安くておいしいリンガーハットさんを応援しています。味について“ヘルシー”というのは時代の流れですが、“九州の味”も大切にしてください。
- 国産野菜を使用しているとテレビ番組を見て7年前に購入しました。日本の農業を元気づけてください。応援します。

Company Information (2020年8月31日現在)

会社概要

会社名	株式会社リンガーハット (RINGER HUT CO., LTD.)
グループ本社	東京都品川区大崎1-6-1 T O C 大崎ビル14F
本店所在地	長崎県長崎市鍛冶屋町6-50
創業	昭和37年7月22日
設立	昭和45年6月13日
資本金	9,002,762,834円
主な事業内容	長崎ちゃんぽん専門店「リンガーハット」、とんかつ専門店「濱かつ」を主としたチェーン店及び、長崎郷土料理「長崎卓袱浜勝」の経営、食品・食品原材料の製造・加工並びに外販事業及び設備メンテナンスなどに関する事業
従業員数(連結ベース)	(2020年8月31日現在) 正社員/634名 リンガーメイト・スター(パートタイマー・アルバイト)/約11,000名
グループ店舗数	全795店舗(2020年8月31日現在) 北海道・東北地方… 21 中国・四国地方… 50 関東地方… 310 九州・沖縄地方… 243 中部地方… 75 海外… 14 近畿地方… 82

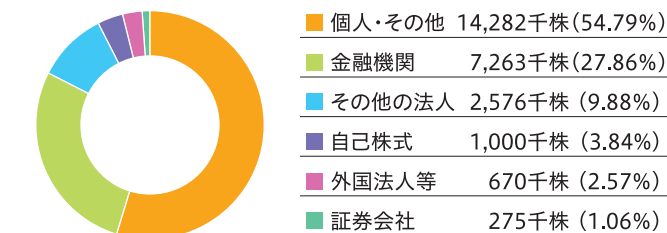
株式の状況

2020年8月31日現在

発行可能株式総数	46,000,000株	
発行済株式総数	26,067,972株	
株主数	39,361名	
大株主(上位10名)		
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	1,060	4.23
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	672	2.68
株式会社十八銀行	655	2.61
第一生命保険株式会社	629	2.51
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (米濱・リンガーハット財団口)	600	2.39
公益財団法人米濱・リンガーハット財団	600	2.39
株式会社三菱UFJ銀行	535	2.13
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	503	2.01
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	359	1.43
アサヒビール株式会社	357	1.42

※大株主の特殊比率は自己株式(1,000,893株)を控除して計算しています。
※日本マスタートラスト信託銀行株式会社(米濱・リンガーハット財団口)は、同財団を受益者として認定した他益信託によるものです。
※株式付与型ESOP信託導入に伴い、日本マスタートラスト信託銀行(株式付与型ESOP信託口)が取得、保有する当社株式171,392株は、自己株式には含めておりません。

所有者別分布状況



株主メモ

事業年度	毎年3月1日~翌年2月末日
期末配当金受領株主確定日	2月末日
中間配当金受領株主確定日	8月末日
定時株主総会	毎年5月開催
株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 【連絡窓口】 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL:0120-232-711(通話料無料) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
上場証券取引所	東京証券取引所(第1部) 福岡証券取引所 ※証券コード8200
単元株式数	100株
公告方法	電子公告によりこれを行います。ただし、電子公告を行うことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して公告します。 ※電子公告掲載アドレス https://www.ringerhut.co.jp/

株式に関するお手続きについて

株主さまの各種お手続きの窓口については、ご所有の株式が記録されている口座によって異なりますので、ご注意ください。

●特別口座に記録されている株主さま
当社の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL0120-232-711(通話料無料)にお問い合わせください。

●証券会社等の口座に記録されている株主さま
お取引口座のある証券会社等にお問い合わせください。

但し、郵便物などの発送と返戻・支払い期間経過後の配当金に関するご照会、その他株式事務に関する一般的なお問い合わせ等は、三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。

中間配当に関する取締役会決議について

2020年10月14日開催の当社取締役会決議により、第57期(2020年3月1日から2021年2月28日まで、以下同じ)の中間配当のお支払いにつきましては、下記の通りとなりますので、ご通知申し上げます。

記

このたびの新型コロナウイルス感染拡大に伴う店舗の臨時休業および営業時間短縮、並びに外出自粛に伴う来店客数の激減の状況が続き、当第2四半期連結累計期間では、大幅な純損失を計上することとなりました。

これにより、2020年10月14日開催の当社取締役会において第57期の中間配当金(2020年8月31日基準日)につきましては無配とさせていただくことを決議いたしました。

株主の皆さまには、深くお詫び申し上げますとともに、可能な限り早期の復配に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。